

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	学校給食調理業務民間委託事業			会計	款	項目	大	小	
				01	10	06	05	02	51
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	学校教育課				
施策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実		主管課長	宮本 信一				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	学校給食調理	意図	経費の節減と効率的な提供の確立
事業内容	市内全中学校及びおおたかの森小中学校、流山、八木南、長崎、南流山小学校の調理業務について民間委託を行っている。また、おおたかの森小中学校給食室の備品については、経費の分散化を図るため10年間の賃貸借で対応している。			
事業開始から現在までの状況変化	中学校の給食調理業務委託は、平成17年度に南流山調理場、平成20年度に北部調理場、平成22年度に八木調理場、平成24年度に西初石調理場の民間委託を開始した。平成27年度開校のおおたかの森小中学校については、開校当初より民間委託で実施している。小学校についても、平成28年度以降順次民間委託に移行している。小山小学校については、平成21年度からPFI事業により民間委託で実施している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	民間委託で給食を提供した児童生徒及び教職員数	7,245	9,517	10,941	人	↑↑↑	
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 民間委託を進めることで、人件費の削減を図ることができ、予算を有効に活用できた。毎年、対象の児童生徒数、事業経費がともに増加している。	
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		203,288,845	259,243,720	315,429,547				
事業費(b)(円)		199,513,095	255,552,120	311,803,947				
うち一般財源		199,513,095	255,552,120	311,803,947				
職員給与費(c)(円)		3,775,750	3,691,600	3,625,600				
人役・職員(人)		0.55	0.55	0.55				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	調理業務を民間委託することにより、サービスの向上と人件費の削減を図る。	③取組における課題(Check)	委託業務の実施状況を確実に把握し、削減効果の維持を図る必要がある。
②H30に実施した取組(Do)	八木北小学校を民間委託とした。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	平成31年度は東深井小学校を民間委託とする。小学校給食については、さらに計画的な民間委託の導入を図っていく。